

スクール・ポリシー（学校名： 第五商業 高等学校（ 全日制 課程））

グラデュエーション・ポリシー

- 各教科・科目、特別活動での学びと社会や実生活を関連付けて考える力
→知識・理解、技能、異文化理解、論理的思考力
- 多様な解決方法が考えられる身近な問いや課題に対し、納得解を見出す力
→他者と協働する力・他者理解、論理的思考力・判断力・表現力
- 学んだことをいかし、自主的に学び続ける力
→自らを振り返り、変える力、学びに向かう力

カリキュラム・ポリシー

スクール・ミッションを達成するために、教育内容、教育方法、学習評価について以下のように定める。

- 1年生 基礎的な内容を幅広く学習します。少人数、習熟度別授業を取り入れています。
- 2年生 ビジネスコース、情報コース、会計コースに分かれて、高度な資格にチャレンジします。
- 3年生 2年生までに学習した内容を自分の進路希望や興味・関心により、さらに深めます。

【学習評価】・各科目の成績基準や評価方法についてはシラバスで示します。

- ・ 学習評価は、ルーブリック評価を活用し、目標やねらいを踏まえ、多角的・総合的に評価します。
- ・ 個々の生徒の学習履歴の記録（ポートフォリオ）は、生徒自身で記録します。

アドミッション・ポリシー

本校は、ビジネス科の特質をいかし、生徒一人一人の成長を導く学校です。以下の生徒を期待します。

- ①本校の教育目標や教育内容を理解し、入学を強く希望する生徒
- ②学習意欲に富み、将来の目標をもって、本校に入学希望する生徒
- ③コンピューターや簿記、ビジネスアイデアなどのビジネス学習に興味・関心があり、資格取得にも積極的に取り組む生徒
- ④本校の学校生活の規則を守ることができる生徒
- ⑤中学校在学中、各教科の学習や総合的な学習の時間に熱心に取り組んだ生徒
- ⑥中学校在学中、学校行事や部活動、生徒会・委員会活動等、特別活動の分野でも意欲的に活動した生徒

スクール・ポリシー（学校名： 第五商業 高等学校（ 定時制 課程））

グラデュエーション・ポリシー

- 多様な解決方法が考えられる身近な問いや課題に対し、納得解を見出す力の育成
- 各教科・科目、特別活動での学びと社会の実生活を関連付けて考える力の育成
- 学んだことを生かし、自主的に学び続ける力の育成

カリキュラム・ポリシー

- 第1学年：中学の復習から始め、基礎的学力の定着を図ります。
（普通科目15単位、商業科目4単位）
- 第2学年：普通科目、商業科目ともに基礎的・基本的な内容を幅広く学習します。
（普通科目13単位、商業科目6単位）
- 第3学年：基本的な内容を踏まえ、将来に向けての知識や技能を身に付けます。
（普通科目11単位、商業科目8単位）
- 第4学年：商業科目がより実践的な内容となり、各種検定や資格試験の上級に挑戦し、進路実現を目指します。
（普通教科12単位、商業科目7単位）

【評価】

- 各科目の成績基準や評価方法についてはシラバスで示します。
- 学習評価は、ルーブリック評価を活用し、目標やねらいを踏まえ、多角的・総合的に評価します。

アドミッション・ポリシー

本校は、働きながら学ぼうとする生徒や、諸事情から自分の能力や個性を十分に発揮できなかった生徒一人一人が、個人的にも社会的にも、よりよき自己実現が果たせるよう支援している学校です。商業高校である強みを生かして、簿記やコンピュータなどの社会で役立つ資格の勉強も自分のペースで学ぶことができます。